

水尾学区

人口 31 人
世帯数 19 世帯
面積 7.543 km²

(令和7年9月1日現在)

水尾学区って？

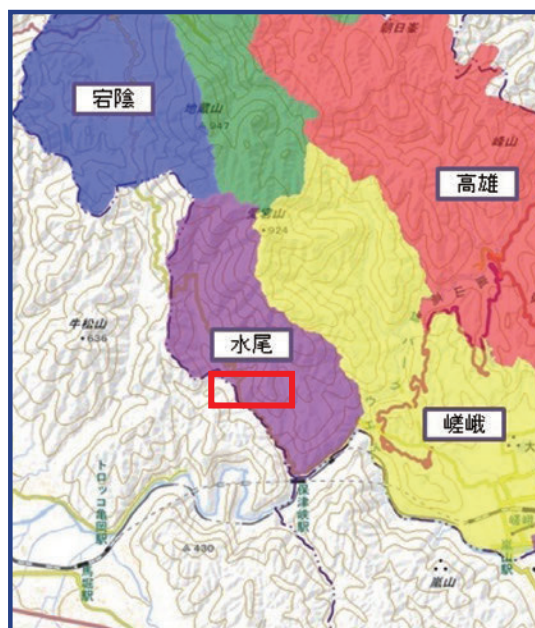
JR保津峡駅から北西に約4km。愛宕山の裾野に水尾の里があります。水尾帝とも呼ばれた清和天皇（850～880年）ゆかりの地として知られ、古くは山城と丹波を結ぶ交通要所の地でもありました。坂道、石垣が美しい昔ながらのたたずまいを残す水尾は、日本における柚子栽培の発祥の地とされ、香りが強く希少価値の高い実生の柚子を守り育てています。風光明媚で自然環境に恵まれた「身近な田舎」が水尾の魅力です。

里人が守る心静かな清和天皇社へ訪れてみてはいかがでしょうか。

〈住民組織の名称〉水尾自治会

〈自治会ホームページ〉

<https://mizuo.kyoto.jp/>



水尾集落



実生栽培の柚子

水尾学区の活動

- 1月 新年のつどい、「とんど」
- 3月 定時総会
- 4月 花見
- 5月 清和天皇社例大祭
- 7月 一斉清掃
- 8月 ユネスコ無形文化遺産「円覚寺六斎念仏」、
水尾学区総合防災訓練
- 9月 運動会プラスみんなで慰労会
- 11月 清和天皇御火焚
- 12月 清和天皇しめ縄づくり



清和天皇社

(令和8年8月)